



沖繩地区税関 管内貿易概況（速報）

令和4年7月分

※税関は150周年を迎えます。

（増減・伸率は対前年同月比）

●今月のポイント

●輸出

・輸出総額は21億5百万円、対前年同月比58.7%増（3ヵ月連続の増加）

- ・主な増加品目は「鉄鋼」（全増）、「肉類及び同調製品」（2.7倍）、「パルプ及び古紙」（53.0%）
（主な減少品目は「金属鉱及びくず」（▲78.7%）、「再輸出品」（▲40.5%）、「コーヒー・茶・ココア・香辛料類」（▲75.6%））
- ・国（地域）別構成比はインドネシア（32.0%）、台湾（17.6%）、香港（10.7%）、韓国（9.7%）、中国（6.0%）

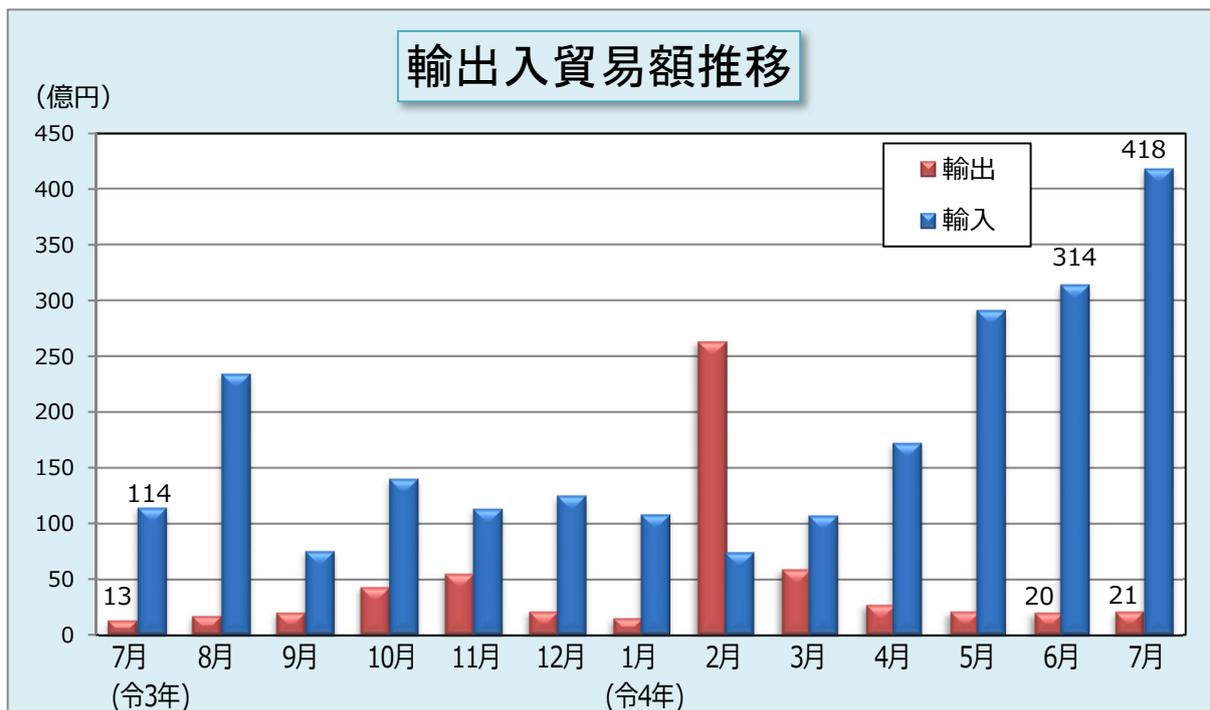
●輸入

・輸入総額は417億62百万円、対前年同月比3.7倍（10ヵ月連続の増加）

- ・主な増加品目は「原粗油」（全増）、「石炭」（4.7倍）、「天然ガス及び製造ガス」（74.5%）
（主な減少品目は「一般機械」（▲12.7%）、「非鉄金属」（▲54.1%）、「その他の調製食料品」（▲28.0%））
- ・国（地域）別構成比はサウジアラビア（36.6%）、オーストラリア（29.5%）、インドネシア（12.2%）、アメリカ（4.7%）、中国（4.7%）

●差引

・差引額は396億57百万円の入超（前年同月は100億36百万円の入超）



- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

